

## 第16回 北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくり会議 議事概要

### 1 開催日時

令和元年8月7日(水) 午後1時30分から午後3時40分まで

### 2 開催場所

国立循環器病研究センター 研究所棟2階 大会議室

### 3 構成員出席者

吹田市医師会会長 川西 克幸、  
吹田市歯科医師会会長 疋田 陽造、吹田市薬剤師会会長 立木 靖子、  
摂津市医師会会長 細川 眞哉、摂津市歯科医師会会長 中西 徹、  
国立循環器病研究センター病院長 小林 順二郎、  
国立循環器病研究センター企画戦略局長 柳楽 晃洋、  
市立吹田市民病院総長 衣田 誠克、市立吹田市民病院事務局長 安田 平和、  
大阪府茨木保健所所長 谷掛 千里、  
摂津市保健福祉部長 野村 眞二、摂津市保健福祉部理事 平井 貴志、  
摂津市保健センター事務局長 杉本 正彦、  
吹田市健康医療部長 山下 栄治、吹田市健康医療審議監 舟津 謙一

### 4 構成員欠席者

吹田市医師会副会長 御前 治、摂津市医師会副会長 山内 榮樹、  
摂津市薬剤師会会長 石田 行司、  
国立循環器病研究センター研究推進支援部長 宍戸 稔聡、  
大阪府吹田保健所所長 柴田 敏之 (代理出席 企画調整課長 木山 敦子)

### 5 案件

- (1) 健康・医療のまちづくりの進捗報告
- (2) 各主体からの報告
  - ア 国立循環器病研究センターからの報告
  - イ 市立吹田市民病院からの報告
  - ウ JR西日本不動産開発株式会社からの報告
  - エ パナソニックホームズ株式会社からの報告
  - オ 吹田市からの報告
  - カ 国立健康・栄養研究所からの報告

- (3) 各主体の実施する取組について
  - 健康寿命の延伸に関する取組及び健康・医療クラスターの形成に関する取組
  - ア 国立循環器病研究センターからの報告
  - イ 市立吹田市民病院からの報告
  - ウ JR 西日本不動産開発株式会社からの報告
  - エ 大阪府茨木保健所からの報告
  - オ 吹田市からの報告
  - カ 摂津市からの報告
- (4) 「北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりに関する考え方について 中間報告」の今後のあり方について

6 議事の概要      別紙のとおり

事務局

第16回北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくり会議を開催します。本日はお暑い中御参集いただきまして誠にありがとうございます。

この会議は、大体年に2、3回開催させていただいておりましたが、前回は昨年7月に開催いたしまして、市民病院の移転ですとかまた、国循の移転を挟みまして丸1年ぶりの開催となるため、本日、たくさんの報告事項をこの間の動きとしていただいておりますのでよろしく願いいたします。

構成員の変更等がございましたのでその説明をさせていただきます。

新たな構成員の方を紹介させていただきます。まず、吹田市薬剤師会秋葉会長の後任の立木会長です。

本日は御欠席ですが、国立循環器病研究センターの宍戸政策医療部長は研究推進支援部長になられたとのことですので肩書をかえさせていただきます。

続きまして、摂津市の保健福祉部長堤部長の後任の野村部長です

最後に、吹田市の健康医療部長石田に代わりまして山下でございます。

構成員名簿の変更は以上でございますが、本日、健都への移転が決定しております国立健康・栄養研究所の概要についてお話しいただくため、国立医薬基盤研究所の吉武総務課長に初めて御出席いただいておりますのでよろしく願いいたします。

それでは引き続きまして、事前送付をさせていただいたお手元の資料の確認をさせていただきたいと思っております。

#### —資料の確認

議題に移る前に、6月28日行われたG20(ジートウエンティ)大阪サミットについて、サミットの中心は大阪市内で行われましたが、それに伴い、保健大臣が健都に視察に来ていただきました。

私からお礼を兼ねて、御報告させていただきたいと思っております。参考資料2を御覧ください。

G20(ジートウエンティ)財務大臣保健大臣合同セッションに参加する保健大臣による健都視察ということで厚労省から打診がありまして、この度、市立吹田市民病院と健都レールサイド公園にて健都の内容のプレゼンテーションを行いながら、実際に健都を見ていただくようなイベントを

行いました。

参加国は13か国でしたが、そのうち保健大臣が参加した国は下線の8か国で、下線以外の国は大臣または政府の方が来られました。

事務局側からは、厚生労働省の医務技官の鈴木様に国の施策のプレゼンテーションをいただき、そして、後藤市長から健都の概要を説明させていただき、また、摂津市森山市長にも御参加いただきました。さらに、大阪ガス、国立循環器病研究センターの皆さん、JR西日本、JR西日本不動産開発にも御協力をいただきました。

いろいろトラブルもありましたが、このような形で健都を世界へ発信できる機会ができましたので、非常によかったと思っております。御協力ありがとうございました。こちらはホームページでも同じものを公表しておりますので、後ほど御覧ください。

それでは議題に移りたいと思います。

議題1の健康・医療のまちづくりの進捗状況の確認をさせていただきたいと思っております。資料1を御覧ください。

事務局 —資料1 北大阪健康医療都市 項目別全体スケジュール

事務局 それでは次の議題に入りたいと思います。

次足を御覧ください。今までは各主体からの報告ということでシンプルにさせていただいておりましたが、御報告いただく内容を二つに分けて、まず、議題2に各主体からの報告という表現で、今施工を進めているものや、移転後の現状の報告ですとかそういったハード面を中心にさせていただきたいと思っております。

次に、議題3に各主体の実施する取組についてという議題がございますけれども、こちらの方は健康寿命の延伸に資するものや、健康・医療クラスター形成に関して少し具体的な取組について御報告いただくということで議題を二つに分けさせていただいております。

まず、議題2から進めさせていただきます。

初めに国循から御報告をいただき、議題の「(5)吹田市からの報告」まで議事を進めた後、まとめて御質問の機会をいただきたいと思います。

その後、国立健康・栄養研究所から前のスクリーンを用いて、現状や取組についてプレゼンを行っていただきます。

それでは、国立循環器病研究センターから当日配布資料2-7とパンフレットにて御説明をお願いいたします。

A委員 ー資料2-7 移転建替と新国循について

事務局 移転後の新たな施設の概要について御説明いただきました。  
後程、議題の3でもシンポジウムですとか、講座の御案内があると思います。  
それでは続きまして、市立吹田市民病院から御報告いただきたいと思  
いますので、よろしく願いいたします。

B委員 ー資料2-1 新市民病院の現状

事務局 場所が変わると患者の動向も変わってきているという報告がありまし  
た。また、国循との連携でも件数が増えてきているということでした。あ  
りがとうございました。  
続きまして、JR西日本不動産開発株式会社からVIERRA（ビエラ）岸  
辺健都とクリニックモールの状況について御説明をお願いいたします。

C委員 ー資料2-2 VIERRA 岸辺健都における取り組みについて

事務局 クリニックのインフォメーションと、クリニックモールでの連携状況な  
どについて御説明をいただきました。  
インフォメーションは資料2の4ページにもありますように、スクリー  
ンで映像を流していただいたり、チラシもいろいろ置かれていると思  
います。  
何かイベントがあったり、周知したいという場合は、どちらに御連絡さ  
せていただいたらよろしいですか。こちらの受け付けの方に直接御連絡す  
ると思いますが。

C委員 クリニックモールのホームページを開いておりまして、そちらに電話番  
号を載せてますので、お電話いただいても結構です。

各機関からイベントの情報など発信したいことがあれば、どんどん発信  
させていただきます。ここ最近では、ネットで発信がすごく定着している  
のですが、事務局の看護師がここに来ている患者や商業施設に来られる家  
族連れの方と対話しながら、御説明をさせていただいています。紙媒体を  
使いながら、コミュニケーションを大事にしておりますので、ぜひ活用し  
ていただけたらと思います。

実際の現場の患者や来られているお客様からの声として「健康に関する

ことを知りたいからこっちに来てみた」という人がすごく増えています。反響は少ないかもしれませんが、確実に増えています。

看護師なので医療的なことを説明できる限界はあると思いますが、対話によってちょっと安心していただけたら、不安を取り除き受診していただくきっかけにも繋がると思うので、ぜひ、何か健康に関することや、発信できることがあれば、資料をいただければ対応させていただきます。

事務局            ありがとうございます。後ほど商業施設のイベントも御紹介いただきたいと思います。

それでは次の案件に移ります。パナソニックホームズ株式会社様から資料の2-3の御説明をお願いします。

D委員            —資料2-3  健都2街区高齢者向けウエルネス住宅  事業概要

事務局            健都の中では次にオープンしていく施設ということになりますので、年末または年明けにかけて注目が集まってくるかと思います。

資料にパナソニックエイジフリーと書かれたチラシも入っております。こちらはすでに一部地域に配付されていて、ホームページでも御覧いただけると聞いております。高齢者施設のものではありませんけれども、御参照いただければと思います。

また、御説明にありましたように、施設に入居している方だけではなくて地域へ開かれた施設となっただけであればと思いますので、健都の関係者の皆様も連携をよろしくお願いいたします。

それでは次の議題に移ります。

次は、吹田市からです。資料2-4、2-5につきまして御説明をさせていただきます。

事務局            —資料2-4  健都イノベーションパーク  アライアンス棟整備・運営事業者の公募状況と今後について

—資料2-5  健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリー指定管理者募集の進捗状況について

事務局            吹田市からアライアンス棟の公募状況、また、健都レールサイド公園・健都ライブラリーの指定管理者募集の進捗状況について御説明をさせていただきました。

資料の間に入っております、青いパンフレットは皆様に御協力いただき

ましてリニューアルさせていただいたものです。G20（ジートウエンティ）でも配ったのですが、英語版も作ってございます。もし御入用でしたら、事務局までおっしゃっていただければデータの提供もできると思います。また、先ほどのG20（ジートウエンティ）のホームページのリンクから飛べるようになっているので御入用でしたらぜひ御活用ください。

ここまでの報告で御質問ですとか、御意見がありましたらいただきたいと思えます。

E委員           二つ質問します。

このクリニックモールの事務局の情報発信の取組について、これは摂津市も含めて情報発信できるということですか。

C委員           私が出向いて資料をいただいていたのですが、なかなか動いていない状況です。情報発信することがあれば送っていただければ発信させていただきます。

E委員           摂津の患者もよく行っているということなので、特定健診に関すること等の摂津の資料をいくつか置かせていただければと思えます。

C委員           そのような資料はいただいています。

お電話いただいて送っていただいております。

広範囲なので、私自身が動いて資料をいただきに行くのは難しいかと思うのですが、どんどんお電話をいただいたらその対応はさせていただきますのでよろしくお願いします。

E委員           もう一つ、感染症対策のスタッフへの講習は1回2回やって終わりではなく、定期的にやるという予定なのですか。定期的にやるのであればそれなりの計画性が必要ですし、当然最初に新しく入ったスタッフへの対応といったこともあると思いますので、そういうことも考えてやらないと形だけになってしまうと思えます。

C委員           1回だけということではなく継続して、また、内容も濃くしていきたいものがありますので、2か月に1回の医院長会議の際に発信して、その都度その都度やっていきたいです。

E委員           健都の商標登録はどのようになっているのですか。「どなたにでも使っ

ていただきたいから」とおしゃっていて、そのままになっているかと思いますが。

事務局 健都の商標登録についてということですね。そこはまだ進んでいないです。それについては、引き続き議論させていただきたいと思います。

なかなか商品として健都というものを売っているということがないので、どういう形でとるか、広く使っていただきたいという名前でもありますので、それがいいのかどうかも、引き続き課題として受け止めたいと思います。

F委員 健都2街区のウエルネス住宅ですが、2階でクリニックを開業されるということでございましたら、是非、地域の歯科医師会へ加入させていただきたいと思います。歯科が入居開設される場合は、10月ぐらいには御連絡いただきたいと思います。

また、4階、5階はサービス付き高齢者向け住宅ということなので、もし訪問歯科を考えておられるようでしたら、歯科医師会に言っていただければ、御協力ができると思います。

いろいろな訪問の事業者ございますけれども、私どもの歯科医師会を選んでいただければ幸いです。

D委員 歯科開業予定の歯科医の先生には、歯科医師会に入ってくださいということは、了解をとってございますので、また連絡をさせていただきます。

F委員 もう一つ、これは歯科とは関係ございませんが、アライアンス棟のお話を聞いておりますと、1回目が不調に終わり、2回目をまた始められているということですが、条件は変えておられるのでしょうか。

事務局 もちろん条件の見直しをしました。1回目はかなり事業収支的に厳しい条件がございましたので、どの辺が厳しかったのかというところを、関心のあった事業者にヒアリングをさせていただきました。特に国立健康・栄養研究所の求めるスペックが非常に高かったということもありますので、そういったところを見直したりですとか、基本的にはあまり厳しいものではなかったんですけども、テナントに入る条件も自由度をより拡大するですとか、そういった見直しをした上で再公募に踏み切ったというところがございます。結果はまだわからないですけど、何とか形にしたいと思っています。



F委員           やはりそういう自由度が高まりますと、医療とかけ離れたような事業者が入られたら困ると思って質問しました。

事務局           その辺はもちろん健康医療関連分野ということで、関係のないものではないような形でしていますので、よろしく願いいたします。

                  それでは引き続きまして、国立医薬基盤研究所から国立健康・栄養研究所の概要と取り組んでおられる内容について御紹介いただきたいと思えます。

G委員           —資料2-6 国立健康・栄養研究所のご紹介

事務局           ありがとうございました。

                  お話を聞いていただいたように、非常に健都のコンテンツに沿った研究をされていて、特に実装をしていくという部分に非常に我々としても期待をしております。

                  まずはやしろ構えという話かもしれませんが、移転を心待ちにしていますのでよろしくお願いします。

                  プレゼンいただいた内容について御質問はいかがでしょうか。

                  以上で議題の2各主体からの報告を終わらせていただきたいと思えます。

                  それでは、議題の3各主体が実施するソフト面の取組について、各主体からこれまで取り組んでいたこと、取組を予定していることについてお話をいただきたいと思えます。主に健康寿命の延伸に関する取組、健康・医療クラスター形成に関する取組ということでお願いをしておりますので、よろしくお願いします。

                  まずは国循ですけれども当日配布資料の資料3-6と机上のシンポジウムの資料も御参照いただきながらお願いしたいと思います。

                  よろしくお願いします。

H委員           国立健康・栄養研究所の御紹介をいただきまして、我々もこれから社会に向けたイノベーションということを受けてオープンイノベーションセンターを新たに作りました。御一緒にさせていただけることを非常に楽しみにしております。センターで以前から進めておりますものと、現在進行中のものについて報告したいと思います。

—資料 3-6 オープンイノベーションセンター開設記念シンポジウム

事務局 エス・ワン・グランプリの状況とシンポジウム、また、健康イベントについて御紹介いただきました。

後半の 9 月と 10 月のものは吹田市が先ほど御報告させていただいたイベントに御協力いただく形となっています。

続きまして、市民病院から報告いただきます。

I 委員 —資料 3-1 市立吹田市民病院の健康寿命の延伸に関する取り組み

事務局 VIERRA（ビエラ） 岸辺健都から商業施設やクリニックモールにおける取組をよろしく申し上げます。

J 委員 —資料 3-2 VIERRA 岸辺健都での健康イベント等の取組  
C 委員

事務局 様々なイベントを VIERRA（ビエラ）の施設全体でやっていただいているとうことで非常にありがたいと思います。

これは私からのお願いです。VIERRA（ビエラ）だけではないのですが、健都のポータルサイトというものを運営しており、まちがオープンし始めて非常に閲覧数が伸びてきています。サイトの中にイベントカレンダーというものがあるのですが、非常にすかすかの状態です。我々もあれが載っていない、これが載っていないとお叱りを受けるのですけれども、事務局から定期的に照会をさせていただいておりますので、特にイベントですとかそういったものがある場合は、スケジュールにも掲載をしていただけると、PRにもなると思います。様々なイベントを登録いただきたいと思いますのでこの場を借りてお願いいたします。

続きまして、茨木保健所から御説明をいただきます。

K 委員 —資料 3-3 健康なまちづくりを目指して！

事務局 健康づくりというと運動のイメージもありますが、非常に食が大切で国循の「かるしお」もそうですけれども、美味しく健康なメニューを広げていくのは非常に大切なことだと思います。

茨木保健所をはじめ、基礎自治体としても市民に対する啓発というところでは連携ができると思いますので、ぜひ一緒にやっていければと思います。ありがとうございました。

続きまして吹田市からの報告です。

事務局 —資料 3-4 高齢者フレイル等予防推進事業の実施について

事務局 医療と介護の制度が、国の方で、縦に割られてしまっていて、それが自治体にそのままおりてきてしまっているというところに問題意識を持って国が動いているところを、今説明があったように吹田市ではまさに三室が連携してやっています。そのため、非常にしんどい事業でもあるのですが、現場では一体的にできる一つのきっかけにしたいと思います。

引き続きまして、摂津市から御説明いただきたいと思います。

L委員 —資料 3-5 摂津市における健康・医療のまちづくり

事務局 非常に全体をコンパクトにまとめていただきまして、熱いメッセージを含めてありがとうございました。

ここで一旦、今までの内容について、まだ御発言いただいてない方を中心に、質問やコメントだけでもいただければと考えますがいかがでしょうか。

F委員 高齢者のフレイル等の予防推進事業ということで、吹田市保健センターには歯科医師会の取組に対して御理解いただきありがとうございます。

低栄養のことに关しまして、原因の一つとして、特に認知機能が低下した方や障がい者の方が御自分のお口の中に疾患があることを意識されないで、そのまま放置されるという場合があります。そういう場合には、歯科医師会の方には、専門家が揃っておりますので非常に協力できる分野が多いかと思っておりますので、お声をかけていただきたいと思ひます。

事務局 ありがとうございます。

M委員 グンゼスポーツの健都ウエルネススクールの開催の時間帯は、ウイークデイの昼ですね。普通の会員のスクールの隙間の時間帯を使っておられると思うのですが、ウイークデイの昼といったらほぼ家にいる女性しかこれを体験することができないので、もし広げるのであれば、仕事をされて

帰ってこられてからとか、あるいは休みの日とか、そのような日に体験できて、それで会員になっていかれるような時間帯を設定していただいてもいいかなと思いました。

会員を増やす意味で男性に体験してもらうには、この時間は無理ではないかと思います。

J委員           ありがとうございます。グンゼに共有しておきます。  
                  会員様に関しては、また別メニューで健都ならではの夜だけのメニューと時短メニューというのも今回設定しております。

M委員           会員になったら時間帯も好きに選べたり、いろんなメニューがあるので、会員を増やすために、このような体験を設定されるのであれば、時間帯の工夫をされてもいいのではないかと思います。

J委員           御意見ありがとうございます。

事務局           最後に、議題4「北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりに関する考え方について中間報告」の今後のあり方について資料の4を御覧ください。

                  こちらについて説明をさせていただきます。

—資料4-1 仮称「北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりの現状と今後に期待すること」の作成について

—資料4-2 北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりに関する考え方について 中間報告

—資料4-3 北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりに関する考え方について 中間報告【概要】

事務局           以上で議事がすべて終わりました。  
                  最後に何か御質問がございましたらよろしく願いいたします。

K委員           非常に特色のあるまちづくりが進んでいることがわかったのですが、開業してまだ1年経たないので、いわゆる現状がどうなっているかという詳しいデータはまだ出ていないと思うのですが、我々が外から見ている、予定通りに人が集まっているのか、住民が増えたのか、あるいは、中に入っているそれぞれのところが順調にいったのかというような具体的な状況について、次の時にぜひきっちりまとめていただきたい。

ちゃんと進んでいなければ、ここで健康のまちづくりということでやっていますので、住民なり来る人からすればうるさい話であったり、あるいは他よりちょっと高くなったりといったことがあると思います。その分あまり厳しいことばかり言っていると、かえってまちが駄目になってしまうという面もあるかもしれません。

予定通りまちが発展しているかどうか分かる指標や、乗降客数の状況などの話をしてもらえるとありがたいと思います。

事務局 健都のまちづくりの加速化プランというのを作りまして、その中で主なソフト施策について関係者の皆さんから集めさせていただきました。

その中で、例えばJRの乗降者数ですとか、健康プログラムの実施件数ですとか、指標が非常に少なかったのですが、なかなか数字に表しにくいものももちろんありますし、今後プレゼンさせていただく中で、各主体に、もしそういった指標や数字のようなものもありましたら、なかなかゴールというのは難しいと思いますけれども、説明をいただきながらお願いをしていきたいと思います。

K委員 国循とか、市民病院が健都にきて、病院の患者層などに変化があったのかなど、前後変化を話してもらえればありがたいと思います。

事務局 その他御意見があれば、本日は時間がいっぱいですので、事務局の方に今後の進め方に関する御意見等いただければと思っております。

それでは会議を終わらせていただきたいと思います。本日は長時間にわたりました、本当にありがとうございました。